

**A** 総務部長 障害者雇用について、今年度は臨時職員を含め合計9人となります。

**Q** 特定疾病治療研究事業が市単独である見舞金が

設等の現状と今後について伺います。

平成21年度は身体障害者1人、正規職員の募集を考えています。

平成20年度に廃止された理由は、近隣市町の廃止と申請者は147人中、問い合わせが2件との事でした。そこで、一人一人の状況把握と今後の取り組みを伺います。

**A** 市長 何かチームで監督を付けて、特定の業務を行ふことを研究しています。

**Q** 障害者自立支援法による一割負担で成東と松尾地域の作業所は、就労継続支援B型施設で一回444円、山武地域福祉作業所は生活訓練の施設で607円と月に8,800円のお金を支払います。そんな中、通所時間が数分遅片方では工賃の支給がされ、収入は約3,000円程です。

**A** 市長 すべて把握できなかつた。今後、予算組みの際、相談を事前に行っています。

● 教育行政について

**Q** 小中学校の開放に伴う電気使用料についての市民の反応と受益者負担の使用料の税収をどの位、見込んでいるのか伺います。

**A** 教育長 全団体の調整会議で説明しましたが、特に反対意見はないと報告がありました。使用料金は、約83

**A** 保健福祉部長 松尾学童クラブの雨漏りが酷く、ふれあい館の二階へ移転しました。成東学童クラブは教育委員会と協議し設置の方向を考えています。

相談を行つてはどうか伺います。

**A** 教育長 成東小学校では13名の在籍で、他校からも通っています。市で調査し、早期実現に向けて関係機関に働きかけます。

**Q** 心の相談員の配置は現在、どのように行っています。

**A** 教育長 児童・生徒、保護者との相談に応じて、市は小学校3校、中学校6校で計8名です。目に見えた成果がでています。

**Q** 公共交通アンケートの結果について伺います。

**A** 市長 山武市総合計画における巡回バス事業は、公共交通網の整備・充実により、市内の交通手段の確保を目指した最重要施策に位置づけられており、現在の公共交通網の満足度は、31・9%という数字であります。

**Q** 地域公共交通会議の実施時期について。

**A** 市長 法定の協議会を今年9月までに設立をし、連携計画を策定の後、平成21年度を目途に実証運転を実施したいと考えている。

**Q** デマンド交通の研究は進んでいますか。

**A** 市長 現在、デマンド交通は導入している酒々井町や茨城県の神栖市などから

いります。

個人質問



本山 英子 議員

**A** 市長 十分調査し、この記載されてなく、この件の対応を伺います。

**Q** 平成20年度実施計画における巡回バス事業について

● 平成20年度実施計画における巡回バス事業について

● 平成20年度実施計画における巡回バス事業について



● 平成20年度実施計画における巡回バス事業について

● 平成20年度実施計画における巡回バス事業について